しにがみのバラッド。（2006）

メディア	TV　アニメ
ジャンル	ファンタジー
製作国	日本
TV放映	2006/03/02 ～ 2006/04/06 木曜日 24:30～25:00 WOWOW

【解説】

メディアワークスのライトノベル叢書「電撃文庫」の中でも独特の持ち味で人気を得る、ハセガワケイスケのヒット作シリーズのTVアニメ化。死神の少女モモは、魂を刈り取る大鎌を手に人間界を徘徊する。そんなモモは死神なのに白い装束をまとう変り者だった。モモのお供は、翼の生えた黒猫の姿の使い魔で人語を話し変身能力もあるダニエル。モモの職務は当然、死者の魂をあの世に送ることだが、死に行く人々、あるいはすでに死んだ人々と現世に残された生者の絆をいつも気に留めてしまう。そのために、ついついいらぬお節介までやいてしまう始末。泣き虫で親切でそのくせ、強がってばかりのモモは、今日もこの世界のどこかで自分の仕事を続けているのだった。電撃文庫の人気作品『半分の月がのぼる空』（原作・橋本紡）のアニメ化の後を受けて、WOWOWにて全6話のミニシリーズとして初放映。『半分～』とは「生と死の中のドラマ」という主題が通底する作品同士として、一種のカップリング番組企画として製作放映された。監督は、日常描写で才腕を発揮する中堅の実力派・望月智充が担当。毎回交代する主人公たちの人間ドラマを、モモとの多種多様な距離感の中で描いている。原作の挿話は、別の回の登場人物や事象が有機的にからみ合うが、アニメでもその趣向は尊重された。第４話と第６話はアニメオリジナルのストーリー。2007年には実写ドラマ版も製作放映されている。

【クレジット】

監督	望月智充	
アニメーション制作	グループ・タック	
アニメーション制作協力	銀画屋	
企画	久米憲司	
	小山直子	
	北浦宏之	
プロデューサー	石黒達也	
アニメーションプロデューサー	川人憲治郎	
	長谷川康雄	
原作	ハセガワケイスケ	
	七草	（小説イラスト）
シリーズ構成	吉田玲子	
脚本	吉田玲子	
キャラクターデザイン	堀内博之	
総作画監督	堀内博之	
撮影監督	沖野雅英	
美術監督	橋本和幸	
美術設定	生形奈緒美	
色彩設定	佐藤直子	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.

編集	岡祐司	
音響監督	望月智充	
音楽	ＭＯＫＡ	
声の出演	小林晃子	モモ
	清水愛	ダニエル
	金田晶代	公太
	斎藤千和	麻依
	高木礼子	斎木
	木川絵理子	公太の母
	大浦冬華	男の子Ａ

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.